

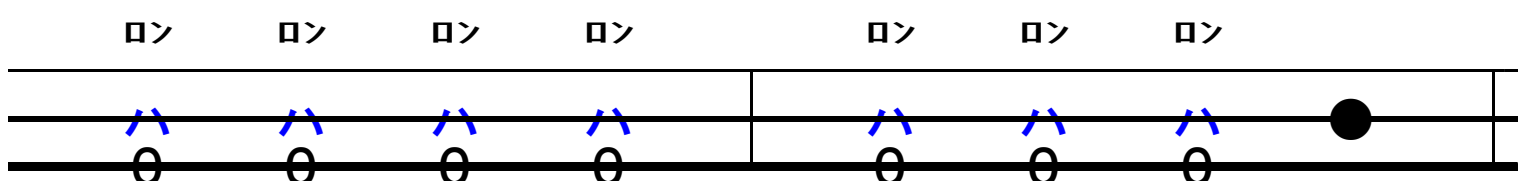
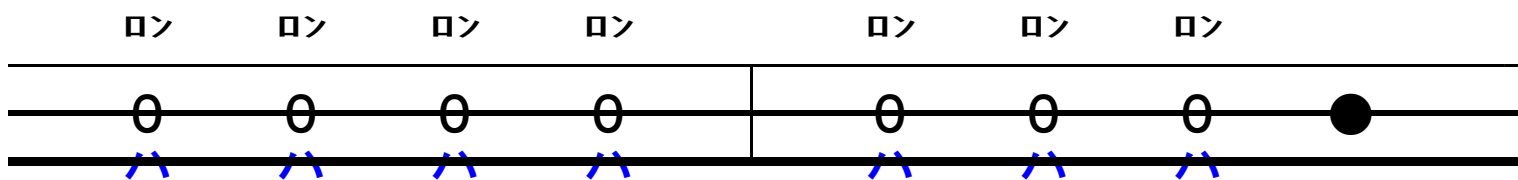
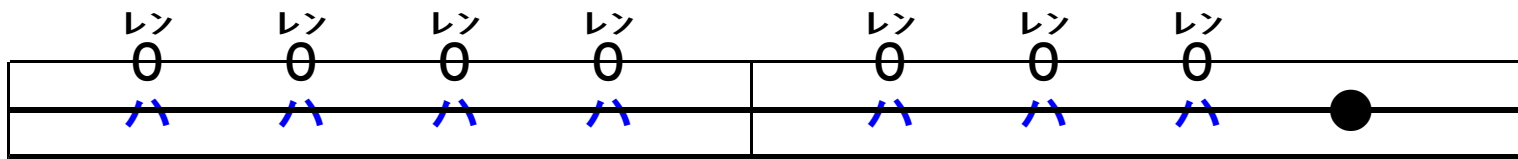
も く じ

- 1 ハジキの練習(人指し指・薬指)
- 2 バチ使いの練習(押しバチで) ～越天楽～
- 3 開放絃の練習
- 4 開放弦とスクイ
- 5 ハジキとスクイの練習
(人さし指をしっかりとおさえて～)
- 6 ハジキとスクイの組み合わせ
- 7 人さし指で押さえる さくら(本調子)
十 五 夜 (本調子)
かぞえ歌 (二上り)
- 8 人さし指と薬指で
荒 城 の 月 (二上り)
四 季 の 歌 (三下り)
さくらさくら (三下り)
- 9 ポジションの移動(第Ⅰ指・第Ⅲ指)
花 嫁 人 形 (三下り)
- 10 人さし指と中指で(人さし指をはなさないで)
小鍛治～セリの合方～(本調子)
- 11 ポジションの移動(第Ⅰ指・第Ⅱ指)
子 守 歌 (本調子)
供 奴 より (二上り)
- ☆☆ホケキョウの教え☆☆
勸進帳～舞の合方～(本調子)
勸進帳～セリの合方～(本調子)
- 12 人さし指→薬指→中指(複雑な指使い)
- 13 コカシバチの練習(初歩から高度のテクニックを)

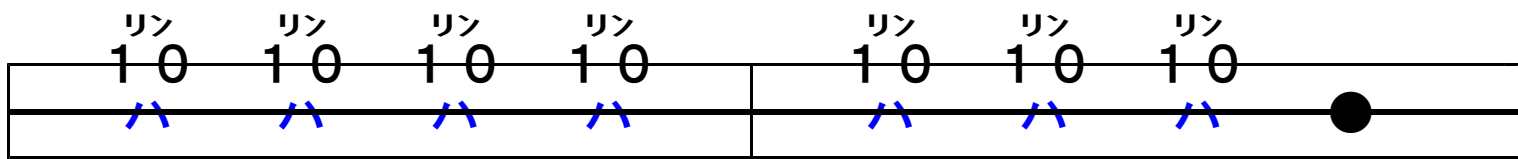
1 ハジキの練習(人さし指・薬指)

☆ねらい☆天神が耳の高さにくるように、姿勢を保つ

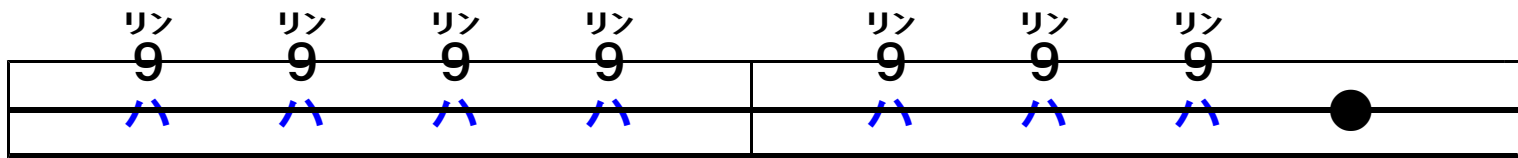
☆ねらい☆開放弦は人指し指を立てて乳袋の下をはじく



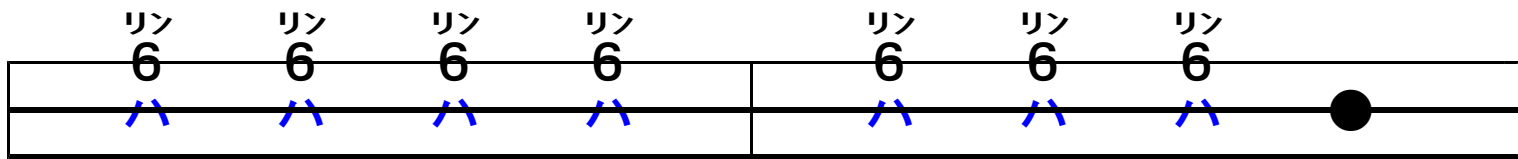
人さし指で勘所(ポジション)を強(押さ)え、薬指ではじく



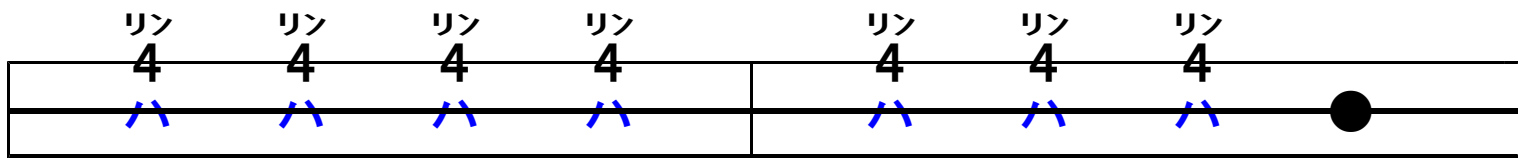
下の方を押さえるときも、天神の高さと姿勢を保つ



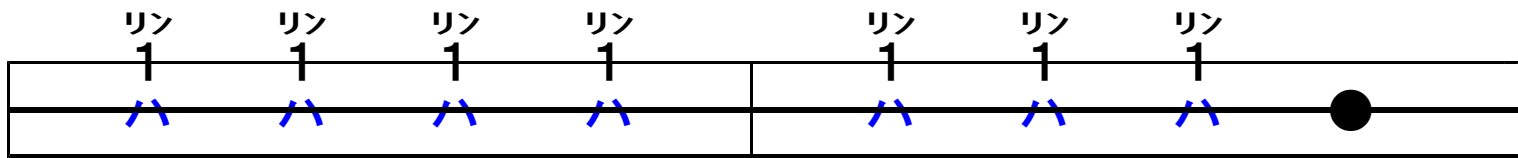
人さし指をしっかり立て爪と肉で強(押さ)えます。人指し指により近いところではじくと、力強く良い音が出ます



はじいて音の出る手の形が、勘所を押さえる良いかたちになります


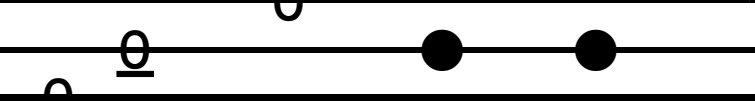


上の方に移動してきたとき、姿勢が保てているか？


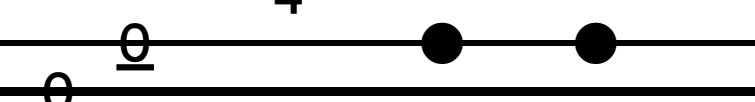



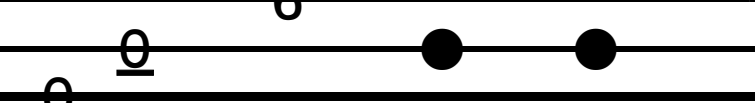
2 バチ使いの練習(押しバチで) ~越天楽~

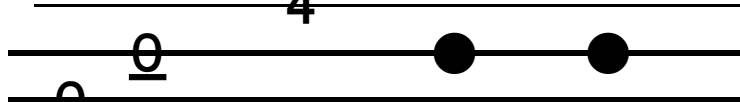
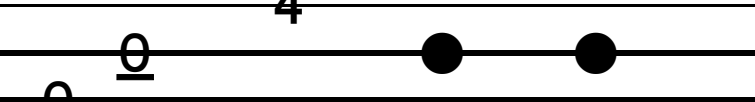
バチ先はバチ皮の中程を糸に対して垂直の方向にすべらせる。手首を回転させて皮に押しつけながら一本一本糸をはじき、その軌跡の真上を円を描くようにしてもとにもどる


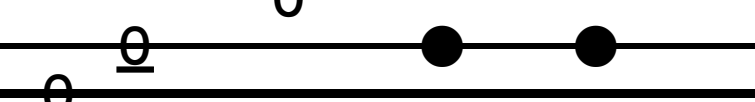
3	0
	
は	の
—	—
る	や
—	—
の	よ
—	—
	い
—	—
	の

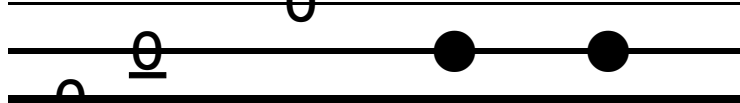
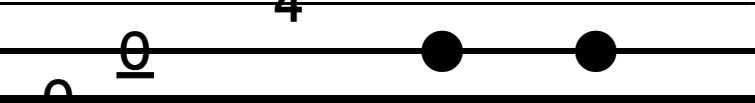
押しバチは特殊な奏法ですが、ここではスローモーションでバチ使いをイメージします

4	4
	
あ	の
—	—
け	に
—	—
ぼ	—
—	—
	—

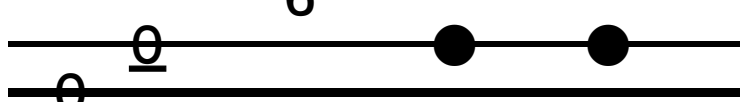
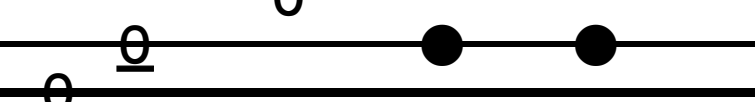
3	6
	
よ	の
—	—
も	や
—	—
の	—
—	—
	ま
—	—
	べ
—	—
	を


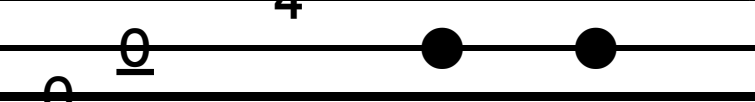
4	4
	
み	の
—	—
わ	ば
—	—
た	—
—	—
せ	—

0	0
	
は	の
—	—
な	り
—	—
ざ	—
—	—
か	か
—	—
	も

0	4
	
し	の
—	—
ら	—
—	—
く	オ
—	—
も	オ

または⑩ ↓ /オクターブ上

6	0
	
か	の
—	—
か	み
—	—
ら	ね
—	—
ぬ	こ
—	—
	そ

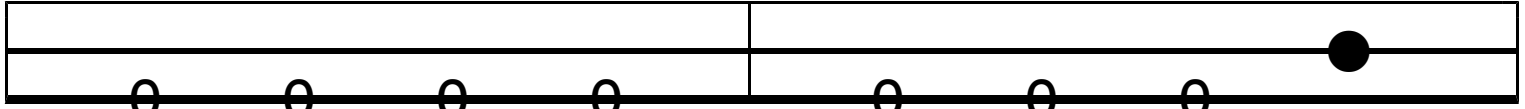
4	4
	
な	の
—	—
か	れ
—	—
り	—
—	—
け	—

3 開放絃の練習

☆ねらい☆三本の糸を弾きわける。一音ずつ、手首を楽に回転させて、バチを上げる

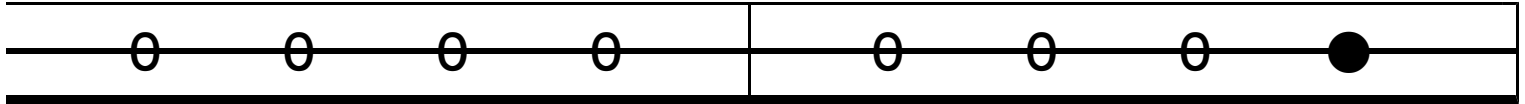
一の糸を弾く時は、二の糸と皮に向かってバチをあて、二の糸の跳ね返りを感じながらバチを元の高さにもどす

ドン ドン ドン ドン ドン ドン ドン ↑



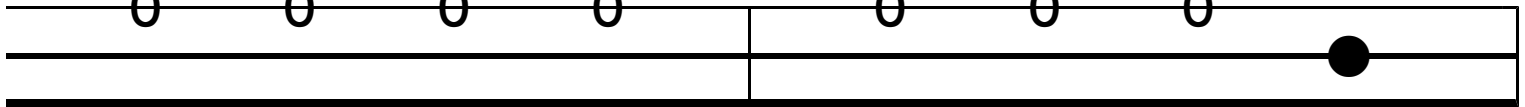
二の糸を弾く時は、三の糸と皮に向かって...

トン トン トン トン トン トン トン ↑



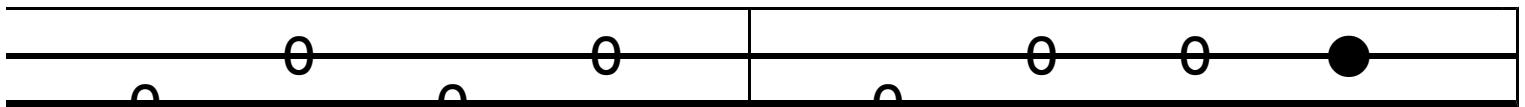
三の糸を弾く時は、四の糸があると思って...

テン テン テン テン テン テン テン ↑



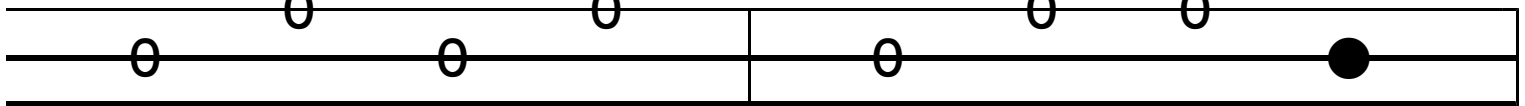
メロディーを覚えて 譜面を見ずに弾きましょう

トン ドン トン ドン トン ドン ドン ↑

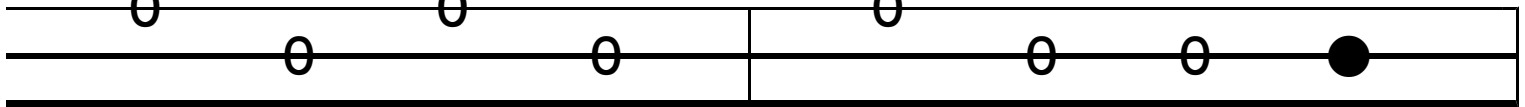


口三味線もおぼえましょう。三本の糸の弾き分けに有効です

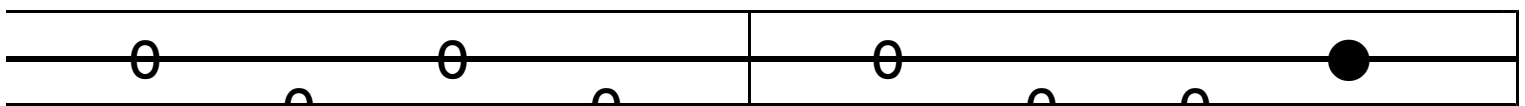
トン ドン トン ドン トン ドン ドン ↑



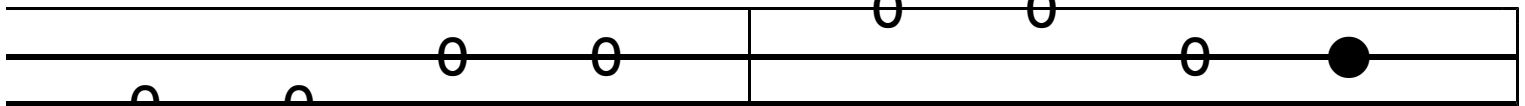
テン トン テン トン テン トン トン ↑

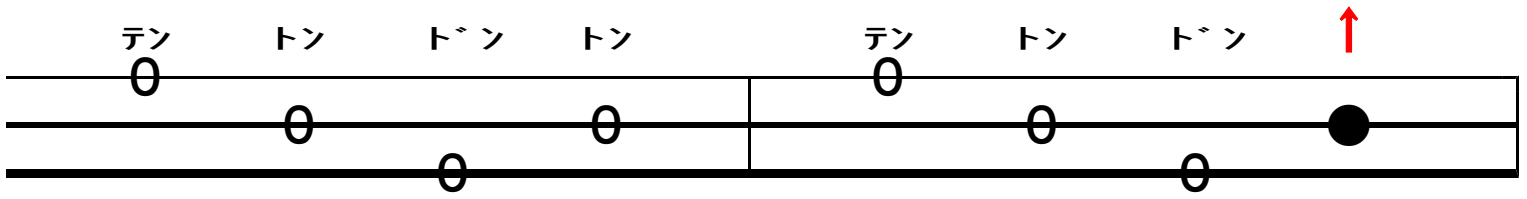
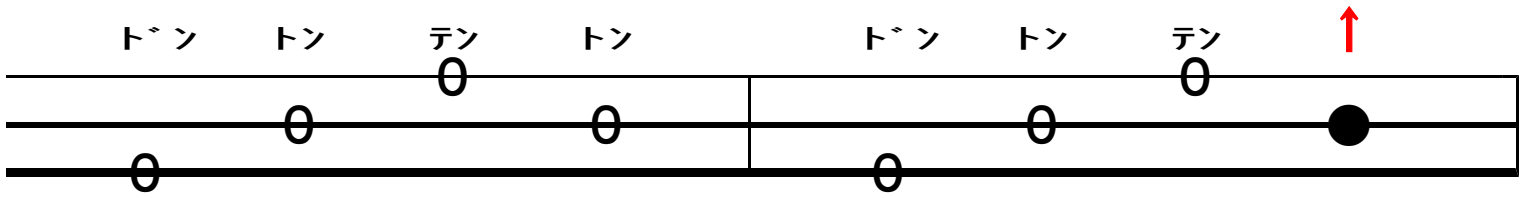


トン ドン トン ドン トン ドン ドン ↑



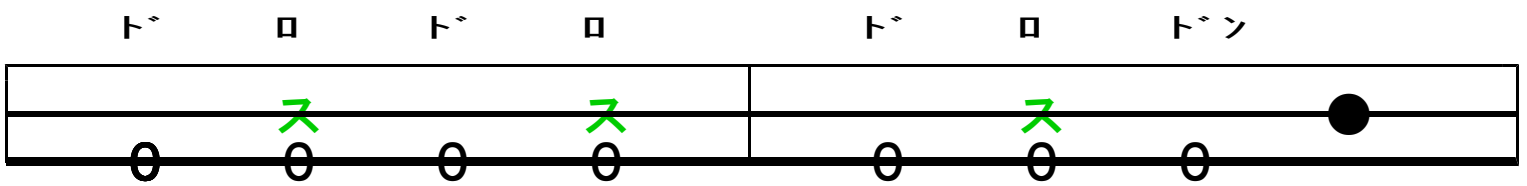
ドン ドン トン トン テン テン トン ↑



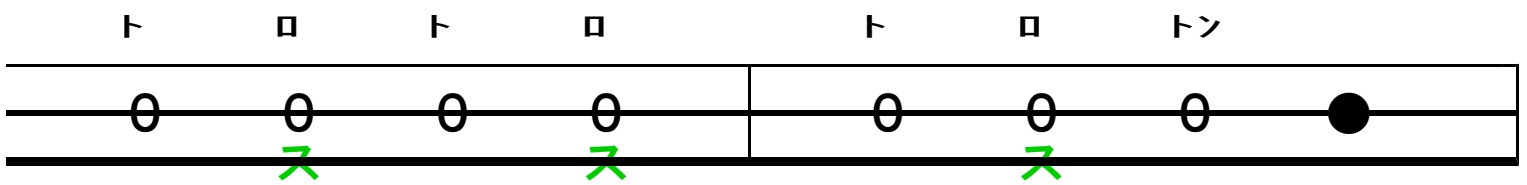


4 開放弦とスクイ

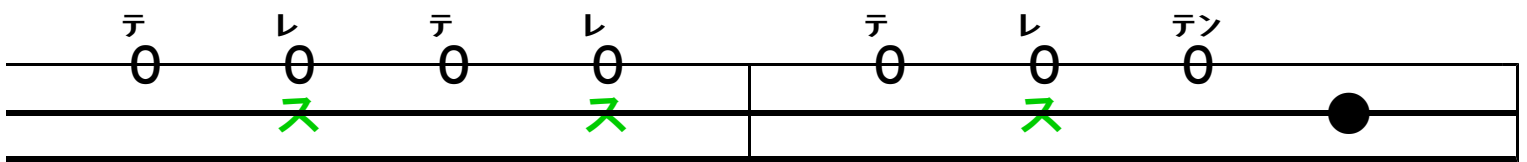
バチ先が皮に着いたことを感じてから、二の糸の跳ね返りを利用して、力を抜いて元の高さに戻す。



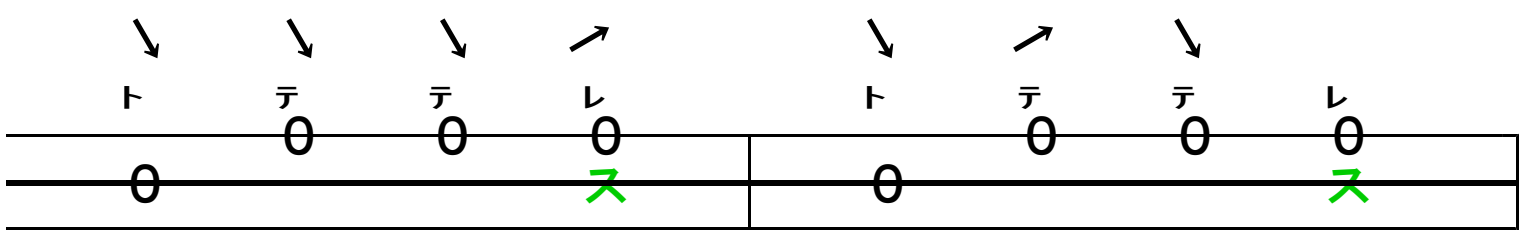
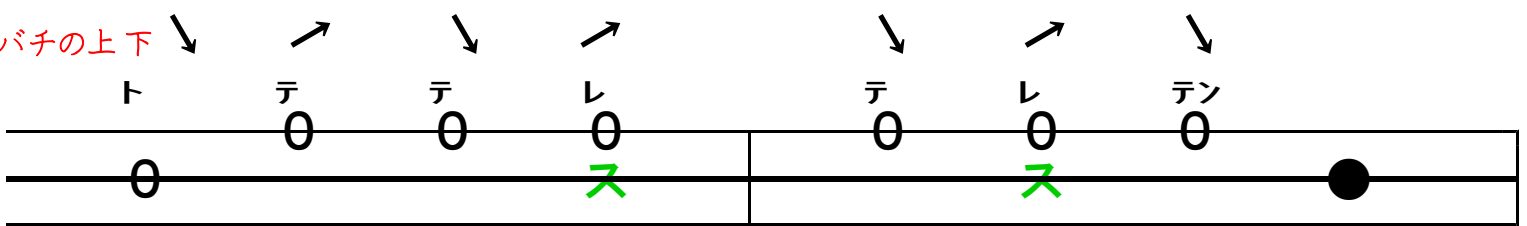
その途中に軽く糸の裏をこするように触れる



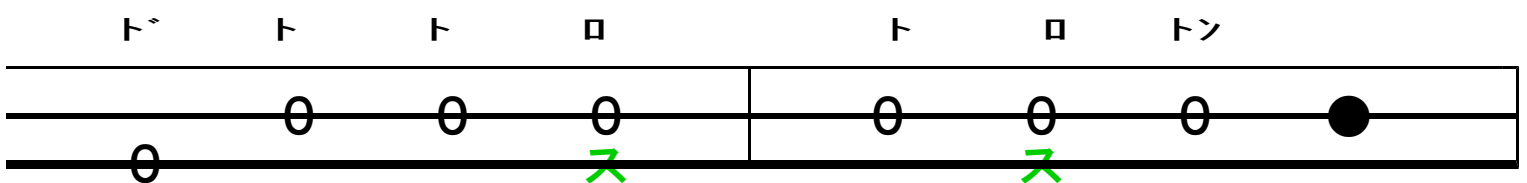
すくう時に力をこめないようにすると心地よい音色がつくれる



バチの上下



ロ三味線はバチの上げ下げや動作にもとても役立ちます



5 ハジキとスクイの練習 (人さし指をしっかりとおさえて～)

チン 1 0 リン 1 0 リン 1 0 ● チン 1 0 リン 1 0 リン 1 0 ●

はじくと同時にバチを上げると、メロディーがなめらかに進みます

チン 1 0 リン 1 0 チン 1 0 リン 1 0 ● チン 1 0 リン 1 0 リン 1 0 ●

ハジキとスクイの記号を読み分けましょう

チン 1 0 リン 1 0 チン 1 0 リン 1 0 ● チン 1 0 リン 1 0 チン 1 0 ●

ト 0 チ 1 0 チ 1 0 リ 1 0 ● チ 1 0 リ 1 0 チン 1 0 ●

* チ 1 0 チ 1 0 リン 1 0 ● チ 1 0 チ 1 0 リン 1 0 ●

* ト 0 チ 1 0 チ 1 0 リ 1 0 ● チ 1 0 リ 1 0 (イ ヤ)

勸所⑩と⑨、⑨と⑥の距離感覚を、指先ではな(指すり指の股)で感じましょう

* チ 1 0 リ 1 0 チ 9 リ 9 ● チ 1 0 リ 1 0 チ 9 リ 9 ●

* チ 6 リ 6 チ 6 リ 6 ● チ 6 リ 6 チ 6 リ 6 ●

トン チ リ トン トン チ リ トン

0 1 0 1 0 0 0 1 0 1 0 0

ス ハ

トン チ リ トン トン チ リ トン

0 1 0 1 0 0 0 1 0 1 0 0

ス ハ

* トリ トリ トリ トリ トリ トリ トリ トリ

4 4 4 4 4 4 4 4

ス ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ

* トン チ リ トン チ リ トン シャン

0 4 4 0 4 4 0 4 4 0 4

ス ハ ハ ハ ハ ハ ハ ハ

* は長唄曲の一部です

6 ハジキとスクイの組み合わせ

はじくと同時にバチを上げると音のつながりがよくなります

★ チン チ ロ リン チン チ ロ リン

1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0

ス ハ ス ハ

虫の声です

トン チ ロ リン チン トン チ ロ リン

0 1 0 1 0 1 0 1 0 0 1 0 1 0 1 0

ス ハ ス ハ

トン チ リ レン トン チ リ レン

0 1 0 1 0 0 0 1 0 1 0 0

ス ハ ス ハ

これらバチの動きに口三味線が役立ちます

* トン チ リ レン トン チ リ レン

0 4 4 0 0 0 4 4 0 0

ス ハ ス ハ

チン 1 0 レン 0 チン 1 0 レン 0 チン 1 0 レン 0 チン 1 0

Blue 'ハ' symbols are placed under the '0' notes of the second measure in each of the three measures.

チン 1 0 チ 1 0 リ 1 0 レン 0 チン 1 0 チ 1 0 リ 1 0 レン 0

Blue 'ハ' symbols are placed under the '0' notes of the second measure in each of the two measures. A 'ス' symbol is placed under the '1 0' notes of the first measure in each measure.

トン 0 チ 1 0 ロ 1 0 リン 1 0 トン 0 チ 1 0 ロ 1 0 リン 1 0

Blue 'ハ' symbols are placed under the '0' notes of the second measure in each of the two measures. A 'ス' symbol is placed under the '1 0' notes of the first measure in each measure.

7 人さし指で押さえる

はじいて、よい音の鳴る押さえ方をするとよい音色を作れます

チン 1 0 チン 1 0 チン 1 0 チン 1 0 チン 1 0 チン 1 0 チン 1 0

バチで弾くと同時に勤所を押さえ、勤所の指をはなすと同時に弾いて、離したり押さえたりする時の雑音をなくす

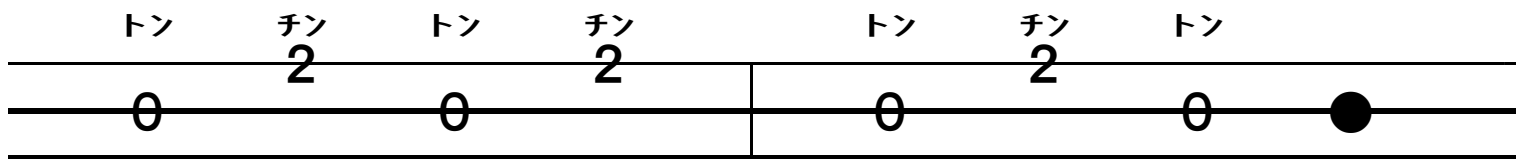
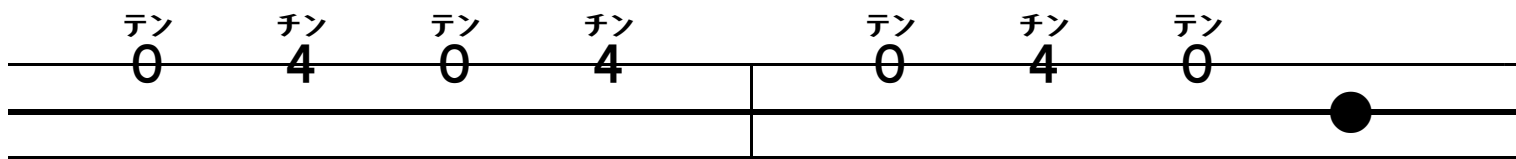
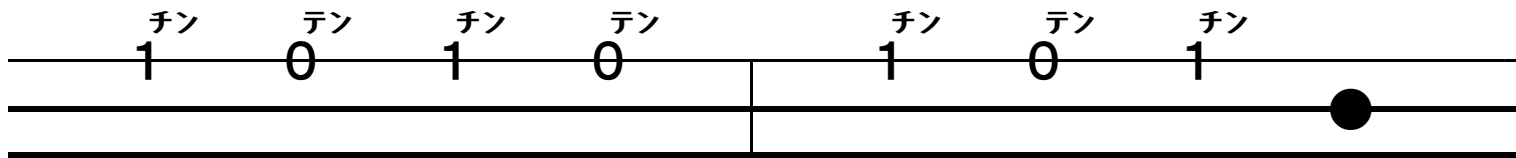
チン 1 0 テン 0 チン 1 0 テン 0 チン 1 0 テン 0 チン 1 0

テン 0 チン 1 0 テン 0 チン 1 0 テン 0 チン 1 0 テン 0

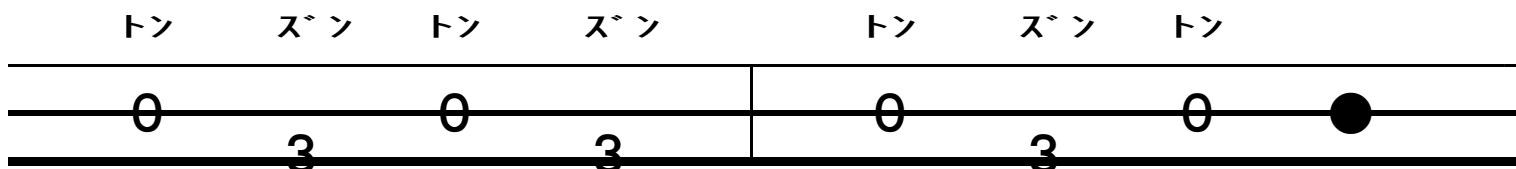
⑩の勤所は押さえたまま二の糸を弾く。……必要以外は押さえ直しをしない。

トン 0 チン 1 0 トン 0 チン 1 0 トン 0 チン 1 0 トン 0

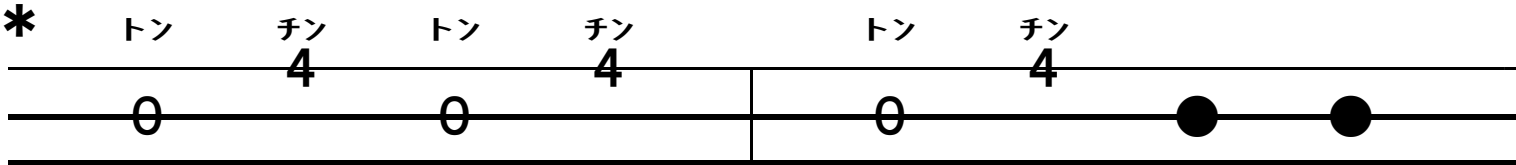
チン 1 0 トン 0 チン 1 0 トン 0 チン 1 0 トン 0 チン 1 0



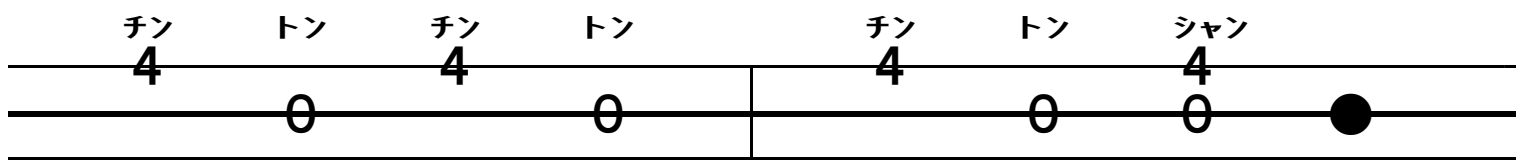
バチを開放弦から手前に運ぶときは③の勘所は放して押しえ直す 押しえっぱなしにしない



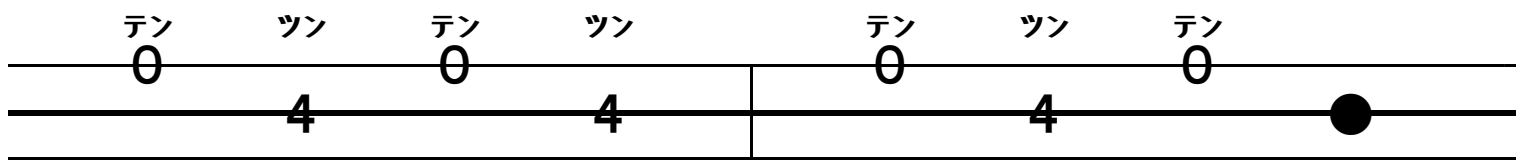
押しえっぱなし



押しえっぱなし



はなして押しえなおす



⑩の勘所は開放弦の1オクターブ上の音です

④の勘所はホームポジションとなる とても重要な勘所です

本調子の時、三の系の④の勘所は、二の系の開放弦の1オクターブ上の音です

譜尺に頼らず音で勘所を決めましょう

さくら(本調子)

開放弦と④と⑦の勘所のみの曲です。

☆ ツン ツン テン (イヤ) ツン ツン テン (イヤ)

0 0

さ く ら さ く ら

⑦の数字に惑わされてポジションを移動しないように気をつけましょう

☆ ツン チン チン テン ツン テツ ツン (イヤ)

0 1 0 0 4 1

の や ま も さ と オ も

☆ トン ズン トン ツン トン トズ トン

0 0 1 0 0 1 0

み わ た す か ぎ イ り

☆ ツン チン チン テン ツン テツ ツン (イヤ)

0 1 0 0 4 4 1

か す み か く も オ か

☆ トン ズン トン ツン トン トズ トン

0 0 1 0 0 1 0

あ さ ひ に に お オ お

☆ ツン ツン テン (イヤ) ツン ツン テン (イヤ)

0 0 0 0 0

さ く ら さ く ら

☆ トン ツン テツ ツン トン ロン ロン

0 1 4 1 0 0 0

は な ざ ア か り ハ イ

十 五 夜 (本調子)

ツ	—	ン	ツ	ツ	テン	ツ	テン
1	—	1	4		0	4	0 ●
う	—	さ	ぎ		う	さ	ぎ
ツ	ツ	ツ	ツ	テン	ツ	テン	
1	1	1	4	0	4	0	●
な	に	み	て	は	ね	る	
ツ	テン	チン	チン	テン	ツ	ツ	トン
4	0	1	1	0	4	1	0
じゅ	う	ご	や	お	つき	さ	ま
ツ	ツ	ト	—	ツ	トン	ズ	—
4	1	0	—	1	0		—
み	て	は	—	ア	ア	ス	—
						ね	—
ズ	—	ト	—	ロ	—	ロ	—
	—	0	—	0	—	0	●
ス	—	る	—	ハ	—	ハ	
エ	—		—	—		ウ	

①と④の勘所の距離を指スリで感じて体得しましょう

◎弾くと同時に押さえる 放すと同時に弾くようにすると音が途切れず、雑音を生ずることなく弾くことができます
 そのためには、一音ずつバチを高く上げ、リセットしましょう

かぞえ歌 (二上り)

ツン	ツン	テン 0	ツン	チ 0	ン	チン 1	テン 0
1	1		1		—		

ひ と つ と や — ア ア

チン 4	チン 4	チン	チン	テン 0	テン 0	ツン	テン 0
		1	1			1	

ひ — と よ あ け れ ば

チン 1	チン 1	テン 0	ツン	ト	ン	ロ	ン
			1		—	0	●

に ぎ や か で — エ —

余韻の長さが限られているため、拍を伸ばすためのスクイです 触れる程度で強くすくいません

チン 1	チン 1	テン 0	ツン	ト	ン	ツン	トン
			1		—	1	0

に ぎ や か で — エ エ

スン	トン	ツン	ツン	テン	スン	スン	トン
	0	1	1				
4				0	4	1	0

お か ざ り た て た り

スン	スン	トン	スン	ト	ン	ツン	トン
		0			—	1	0
4	4		4				

ま つ か ざ り — イ イ

スン	スン	トン	スン	ト	ン	ロ	ン
		0			—	0	●
4	4		4			0	

ま つ か ざ り — スイ

8 人さし指と薬指で～荒城の月～ (二上り)

薬指(Ⅲ)を押さえるときは、人指し指(Ⅰ)を主たる勘所(目安となる勘所)とし、人指し指を放さないようにする

トン	トン	テン	チン	②を放さない	チン	チン	テン	
0	0	0	2		3	2	0	—
					Ⅲ			

は	る	こ	う		ろ	う	の	
ツン	ツン	トン	スン		ト	ン	ロン	
1	1	0			0	—	0	●

は	な	の	え		ん	—	ス	
トン	トン	テン	チン	4	チン	チン	テン	
0	0	0	2		3	2	0	—
					Ⅲ			

め	ぐ	る	さ		か	ず	き	
ツン	スン	トン	トン		ド	ン	ロン	
1		0	0			—	ス	●

か	げ	さ	し		て	—	—	
スン	スン	スン	ドン		ツン	ツン	トン	
	4				0		0	

②も押さえる

Ⅲ					1	1	0	—
3	3	2	0					
ち	よ	の	ま		つ	が	え	
スン	トン	ツン	ツン		ト	ン	ロン	

	0	1	1		0	—	0	●
4							ス	

わ	け	い	で		し	—	—	
トン	トン	テン	チン		チン	チン	テン	
0	0	0	2		3	2	0	—
					Ⅲ			

む	か	し	の		ひ	か	り	
ツン	スン	トン	トン		ド	ン	ロン	
1		0	0			—	ス	●

い	ま	い	ず		こ	—	—	
	4				0		0	

四季の歌 (三下り)

チン 2	チ <u>2</u>	テ <u>0</u>	ツン 3	ツ <u>3</u>	ツ <u>2</u>	トン	トン	ト	ー	ン
			III	III			0	0	0	●

は ー る を あい す る ひ と は

② も押さえる

チン 3	チ <u>3</u>	チ <u>2</u>	テ <u>0</u>	ツ <u>3</u>	テ <u>0</u>	チ <u>3</u>	チ 2	ー	ー	ン
			III	III					●	

こ ー こ ろ き よ き ひ と ー ー

チン 3	チ <u>3</u>	チ <u>2</u>	テン 0	テ <u>0</u>	チ <u>3</u>	チン 2	チ <u>2</u>	ツ <u>3</u>	ト	ー	ン
					III			III	0	●	

す ー み れ の は な の よ う な

ツン 2	チン 2	テ <u>0</u>	ツ <u>3</u>	ツ <u>2</u>	ツ <u>3</u>	ト	ー	ー	ン
			III			III			●

ぼ く の と も だ ち ー ー

「さくら」には二通りの唄い方があります
 また、音をのばすときは「産み字」といって
 母音をはっきりと発音します

ズン	トン	ツン	ー	チン 2	テン 0	ツ	ー	ン
		0	1			1		

は ア な ー ぎ ア か ー

ト	ー	ン	ロン	0	●
				ス	イ

り ー ス イ

さくらさくら (三下り)

テン 0	テン 0	チ 2	ン —	テン 0	テン 0	チ 2	ン —
---------	---------	--------	--------	---------	---------	--------	--------

さ く ら ー さ く ら ー

②を放さない

テン 0	チン 2	チン 3 Ⅲ	チン 2	テン 0	チテ <u>20</u>	ツ 1	ン —
---------	---------	--------------	---------	---------	-----------------	--------	--------

の や ま も さ と オ も

トン スン トン ツン トン トズ トン

0	0	1	0	<u>0</u>	1	0	●
---	---	---	---	----------	---	---	---

み わ た す か ぎ イ り

②を放さない

テン 0	チン 2	チン 3 Ⅲ	チン 2	テン 0	チテ <u>20</u>	ツ 1	ン —
---------	---------	--------------	---------	---------	-----------------	--------	--------

か す み か く も オ か

トン スン トン ツン トン トズ トン

0	0	1	0	<u>0</u>	1	0	●
---	---	---	---	----------	---	---	---

あ さ ひ に に お オ お

テン 0	テン 0	チ 2	ン —	テン 0	テン 0	チ 2	ン —
---------	---------	--------	--------	---------	---------	--------	--------

さ く ら ー さ く ら ー

トン ツン チテ
20

0	1	1	0	—	0	●
---	---	---	---	---	---	---

は な ざ ア か り ー イ

9 ポジションの移動 ～花嫁人形～ (三下り)

テ - ン テン チン ②を放さない チ - ン チン テン

0	—	0	2		3	—	2	0
					Ⅲ			

き - ん ら ん ど - ん す の

ツ - ン ツン テン ト - ン ト トン くヨ -

1	—	1	0		0	●	0	0	●

お - び し め な - が ら

③から⑥への移動は②Ⅰと③Ⅲを押さえたまま④Ⅰと⑥Ⅲへ 続いて②Ⅰと③Ⅲにもどる

イ) テン チン チン チ - ン チン チン

●	0	2	3		6	—	3	2
			Ⅲ		Ⅲ		Ⅲ	

はな よ め ご - りよ う は

テ - ン チン ②を放さない チ テ テ チン リン リン くヨ -

0	—	2	3	0	2	2	2		●
			Ⅲ			ハ	ハ		

な - ぜ な くウ の - だ ろう

イ) ト ツ テ チ テ チ チ チン リン リン

●	0	1	0	2	0	2	4		6	6	6		●
									ハ	ハ	ハ		

10 人さし指と中指で (人さし指をはなさないで)

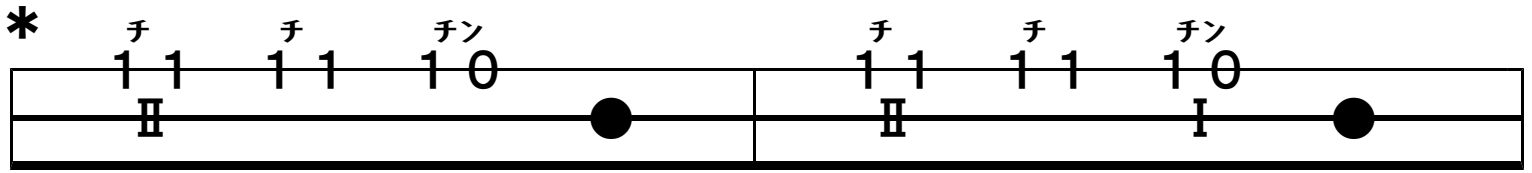
⑩をはなさない

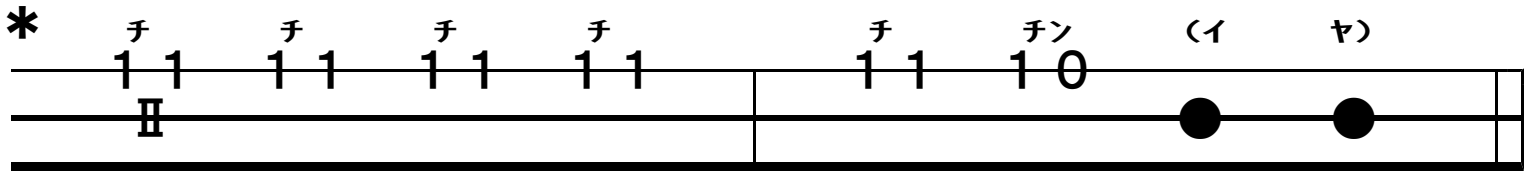
チ チ チン チ チ チン

1	0	1	0	1	1		1	0	1	0	1	1		●
				Ⅱ					Ⅱ					

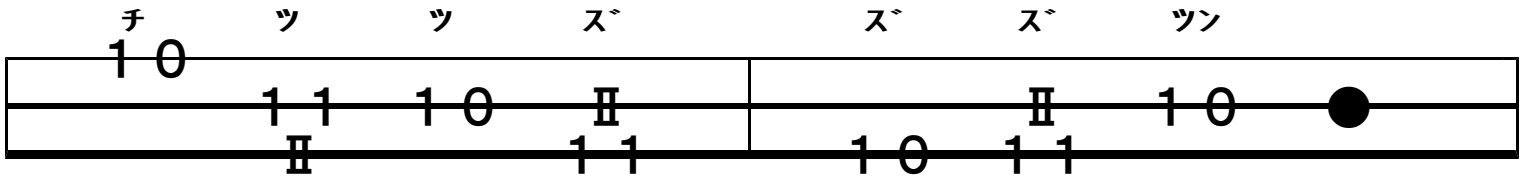
チ チ チン チ チ チン

1	0	1	1	1	0	1	1		1	0	1	0	1	1		●
			Ⅱ		Ⅱ				Ⅱ							

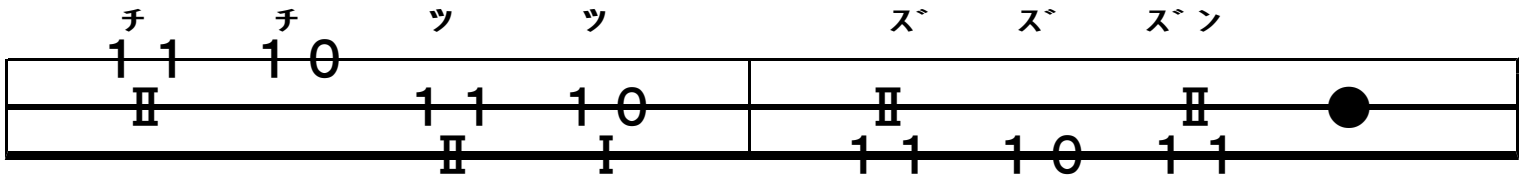
* 

* 

人指し指と中指で糸を渡り歩きましょう

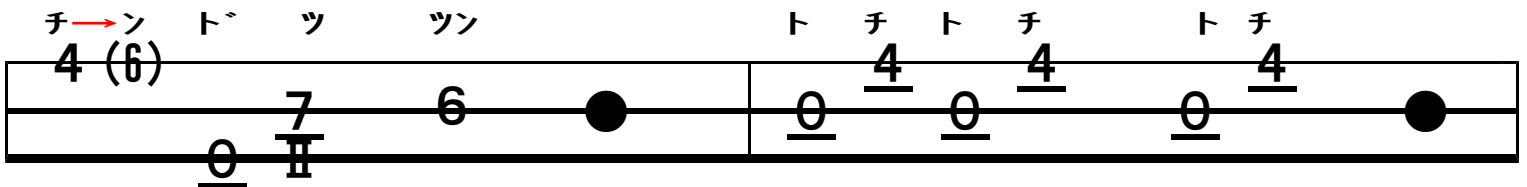


音が途切れないように、バチは押さえたり離したりすると同時に振り下ろしましょう

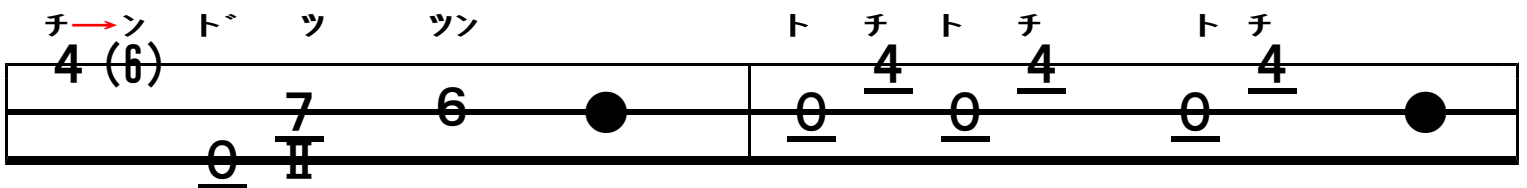


小鍛治～セリの合方～(本調子)

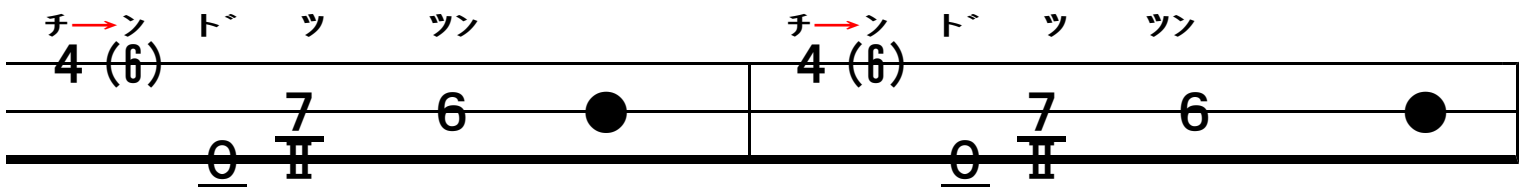
移動のみ 人指し指は放さず糸に触れたまましっかり⑥までスリ下がる



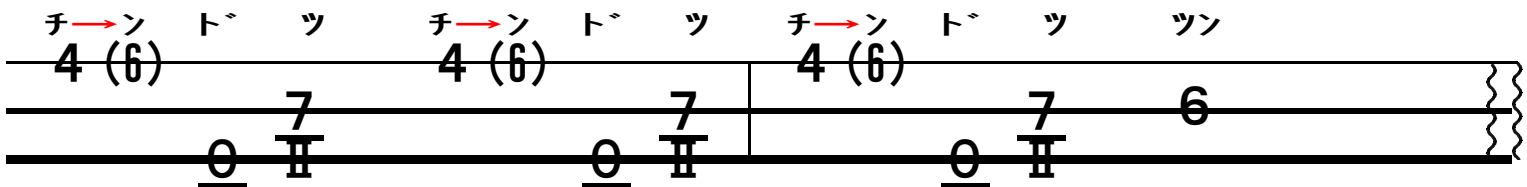
移動のみ



移動のみ



移動のみ



移動のみ

移動のみ

移動のみ

11 ポジションの移動 ~子守歌~ (本調子)

⑤の勤所は、④の勤所を(I)の指で決めてから、その人指し指を放さずに中指と両方で押さえる

④チ 5 II	-	ン	チン 5	チン 4	チン 5 II	チン 9 II	④チン 5 II	チン 4
ね	一	ん	ね	ん	こ	ろ	り	よ
ツン		テン 0	チン 9 II	④チン 5 II	チ 4	-	リ 4 ス	ン ●
お	こ	ろ	り	よ	-	-	-	-
ツン	ツン	テン 0	ツン	テン 0	チン 1	④チン 5 II	チン 4	
ぼ	う	や	は	よ	い	こ	だ	
ツン	テン 0	チン 1	ツン	テ 0	-	レ 0 ス	ン ●	
ね	ん	ね	し	な	-	-	-	

④(I)を決めてから⑤(II)を↓④⑤両方おさえる

供 奴 より (二上り)

●	チ 1 II	チ 0 II	チン 7 II	チン 6	チ 4 ス	リ 4 ス	チン 6 III	チ 4 ス	リ 4 ス
						や	っ	ち	や
チン 6 I	チ 6 II	チ 7 II	チン 10 II	チン 7 II	チン 6	チン 4	ツ 5 II	-	ン ●
	し	て		こ	い	こ	ん	や	の
ト 0	チ 4 ス	チ 4 ス	リ 4 ス	チン 6 III	チ 6 III	チ 3 III	チン 2	テ 0 ス	レ 0 ス
	お	と	オ	も			オ		

☆ホケキョウの教え？

④から⑦など一音半のポジション移動は、(I)の指できちんと一音移動してから(II)を

チ 4	チ 6	ツ ⑥	ン ●	チ 4	チ 6	ツ ⑥	ン ●
7 II				7 II			

ホ ケ キョ ウ

ホ ケ キョ ウ

斜め横断禁止！ 二段階右折厳守！！

チ 4	→⑥	ツ	チ 4	チ 6	ツ ⑥	ン	ル	ン
x ↓ ⊗		7 II	7 II		7 ●	7 ●	7 ●	

ホ ウ ホ ケ

キョ スウ

チ 4	→⑥	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ
7 II	7	7	7	7	7	7	7

ケ キョ キョ キョ

キョ キョ キョ キョ

チ 4	→⑥	ツ	チ 4	→⑥	ツ	チ 4	→⑥	ツ
7 II		7 II		7 II		7 II		

ケ キョ ケ キョ

ケ キョ ケ キョ

チ 4	→⑥	ツ	チ 4	チ 6	ツ ⑥	ン	ル	ン
7 II		7 II		7 ●	7 ●	7 ●		

ケ キョ ホ ケ

キョ スウ

三味線には、ギターのように棹に埋め込まれたフレットがありません。
気持ちのよい音程で演奏するために、正しい指運びを身につけましょう。

勸進帳～舞の合方～(本調子)

⑩も押さえる

★次に進むために前ページ
「ホケキョウのおしえ」(指運び)をしっかりと学びましょう

人差し指は糸の上をすべらせて2の糸の⑦を弾くときもはなさない

ポジション移動

④のポジションのままで

第Ⅲ指(薬指)の押さえ直しはしません。

ト[˘]ツ ツン ト[˘]ツ ツン ト[˘]ツ ツ ル ツ ル

ト[˘]ツ ツン ト[˘]ツ ツン ト[˘]ツ ツ ル ツ ル

ト[˘] ト ト ロ ト ロ ト ロ ト ロ ト ロ ト ロ

イ チ ニ イ サ ン シ イ コ オ ロ ク シ チ ハ チ

バチの上げ下げが少し複雑です。口三味線が助けてくれます。

ス[˘]ス[˘] ト ス[˘] トン ツ ル ツ ト ロ ス[˘] ト[˘]ン

勸進帳～セ リの合方～(本調子)

ポジション移動

⑥を押さえたまま

チン 4	チン 6	チン 7 II	チン 6		チン 4	チン 6	チン 7 II	チン 6
---------	---------	---------------	---------	--	---------	---------	---------------	---------

チン 7 II	チン 6	チン 4 (6)	ツン 7 II		ド ^ˆ (6)	ツ 7 II	ツ 7 ス	ル 7 ス	ツ 7 ス	ル 7 ス	(イヤ) ●
---------------	---------	-------------	---------------	--	-----------------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------

(6) チン 7 II	チン 6	チン 4 (6)	ツン 7 II		ド ^ˆ (6)	ツ 7 II	ツ 7 ス	ル 7 ス	ツ 7 ス	ル 7 ス	(イヤ) ●
-------------------	---------	-------------	---------------	--	-----------------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-----------

ド ^ˆ (6)	ツ 7 II	ツン 7	ド ^ˆ (6)	ツ 6 I	ツン 6		ド ^ˆ (6)	ツ 4 II	ツン 4	ド ^ˆ (6)	ツ 6 III	ツン 6
-----------------------	--------------	---------	-----------------------	-------------	---------	--	-----------------------	--------------	---------	-----------------------	---------------	---------

打つと同時にバチを上げると、ハジキの時と同様に、メロディーがうまくつながります

ド ^ˆ (6)	ツ 4 ス	ツ 4 ス	ル 4 ス	ツ 6 III	ツ 4 ス	ン 6 ウIII	ツ 4 ス		トン 0	チ 4 ス	リ 4 ス	レン 0 ハ	(イヤ) ●
-----------------------	-------------	-------------	-------------	---------------	-------------	----------------	-------------	--	---------	-------------	-------------	--------------	-----------

ト 0	リ↑ 4 ハ	ト 0	リ↑ 4 ハ	ト 0	リ↑ 4 ハ	ト 0	リ↑ 4 ハ	ト 0	リ↑ 4 ハ	ト 0	リ↑ 4 ハ	ト 0	リ↑ 4 ハ
--------	--------------	--------	--------------	--------	--------------	--------	--------------	--------	--------------	--------	--------------	--------	--------------

トン 0	チ 4 ハ	リ↑ 4 ハ	トン 0	チ 4 ハ	リ↑ 4 ハ	トン 0	チ 4 ハ	リ↑ 4 ハ	トン 0	シャン 4 0
---------	-------------	--------------	---------	-------------	--------------	---------	-------------	--------------	---------	---------------

③のポジションのままで

●	ト 0	チ 3 ス	チ 3 ス	リ 3 ス	チ 3 ス	リ 3 ス		チン 4 III	チ 3 ス	リ 3 ス	チン 4 III	チ 3 ス	リ 3 ス
---	--------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--	----------------	-------------	-------------	----------------	-------------	-------------

まだ③のポジションのままで

ポジション移動は原則人差し指で

移動のみ 特殊な場合で、この曲のこの部分は一の系の④を押さえたままにして、こもった音色を出します

1 2 人さし指→薬指→中指(複雑な指使い)

(II)の指で弾いた後のハジキはそのまま中指ではじきます 人差し指を強(押さえているとよい音色になります)

④は離さないまま

1 3 コカシバチの練習(初歩から高度のテクニックを)

ずらしバチ・コカシバチなどといわれています。1ストロークで2音を奏できます。スクイ・ハジキなどとの組み合わせで、三味線が3本の糸と3本の指だけで奏でているとは思えないほどの、ダイナミックな表現をなすことができます。

ト^レ ト ン ト^レ ト ン ト^レ ト ン ト^レ ト ン

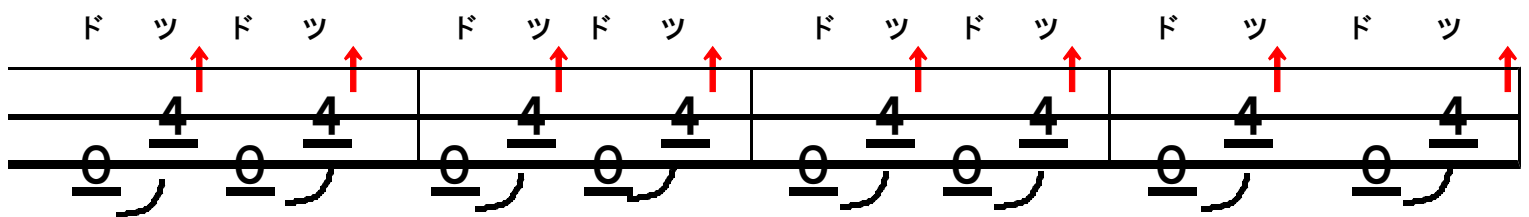
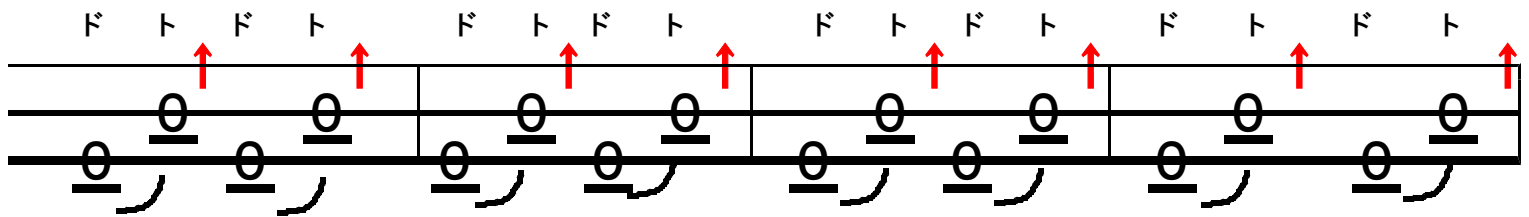
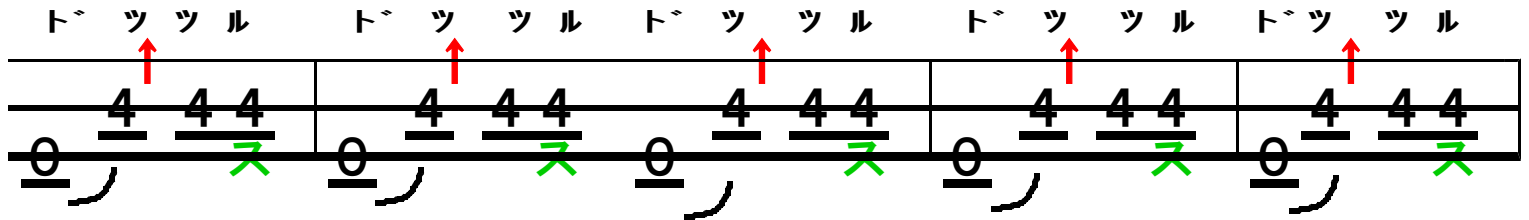
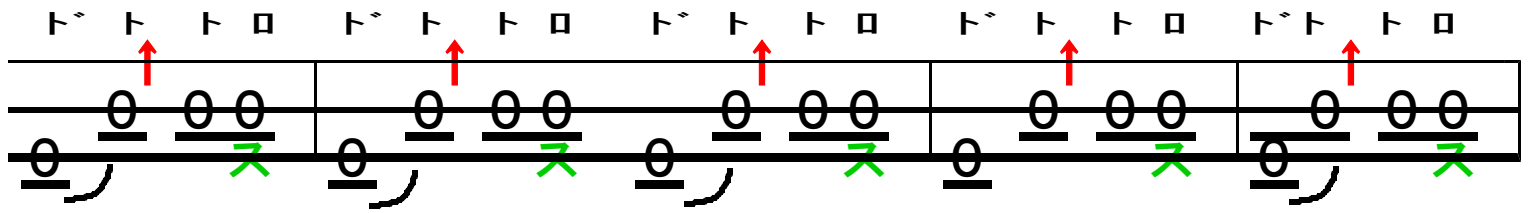
ト^レ ツ ン ト^レ ツ ン ト^レ ツ ン ト^レ ツ ン

ト^レ ト トン ト^レ ト トン ト^レ ト トン ト^レ ト トン ト^レ ト トン

ト^レ ツ ツン ト^レ ツ ツン ト^レ ツ ツン ト^レ ツ ツン ト^レ ツ ツン

ト^レ ト トロ トロ トロ ト^レ ト トロ トロ トロ ト^レ ト トロ トロ トロ

ト^レ ツ ツル ツル ツル ト^レ ツ ツル ツル ツル ト^レ ツ ツル ツル ツル



三味線の構え方・バチの持ち方の基本が土台です。

スクイやコカシバチは、バチのアタック(打ち込み)が軽やかにできると、必ずできます。

言い換えると、コカシバチができるということは、よいバチ使いができていているということです。

高度な技術だからと習得をあと伸ばしにせず、テキスト(3開放弦の練習)の留意点をよく理解し、初歩のうちに会得しておきましょう。